

令和2年12月13日

生徒・保護者の皆様へ

学校法人仙台育英学園  
仙台育英学園高等学校  
秀光中等教育学校  
理事長・校長 加藤 雄彦

新型コロナウイルス流行に関する本学園の対応【第40報-2】  
－ 学園職員の新型コロナウイルス感染疑いの結果について －

平素より本学園の新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

【第40報】でお伝えした新型コロナウイルス感染疑いのある宮城野校舎勤務の本学園職員1名のPCR検査は陰性と確認でき、保健所より当該学園職員は12月20日（日）まで自宅待機するよう指示がありました。また、12月11日（金）、12月12日（土）の両日で宮城野校舎関連箇所の消毒作業が終了いたしました。

これを受け、本学園としては『新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～』を参考に、12月14日（月）以降の教育活動は【第40報】発出以前に予定されていた学年別分散登校等で実施いたします。なお、偽陰性であることを鑑み、当該学園職員と接触した学園職員にはPCR検査を独自に行い、検査結果が出るまで自宅勤務とすることを申し添えます。

本学園といたしましては、今後も保健所からの指示に従い、生徒の安全を確認しながら、最大限の対応を進めます。緊急連絡等については、Classi、本学園ホームページ、緊急メールで、ご確認するようお願いいたします。

つきましては、ご家庭のご理解とご協力を願い申しあげます。